

2011(平成23)年10月24日

各位

エクソンモービル有限会社
問合せ先:
広報渉外部
TEL:03-6713-4400

エクソンモービル・ジャパングループ、2011年度エクソンモービル児童文化賞・音楽賞 贈呈式を開催

エクソンモービル・ジャパングループ（代表：P.P.デューコム）は2011年10月20日、2011年度エクソンモービル児童文化賞及び音楽賞の贈呈式を、東京都港区のホテルオークラ東京にて開催しました。

会場には、当社グループ役員一同と関係者、そして各受賞者のご家族・ご友人と選考委員を含む招待者が集い、フリーアナウンサーの木佐彩子氏の司会進行のもと、エクソンモービル・ジャパングループ代表のP.P.デューコムより、各賞の受賞者それぞれにトロフィーと副賞賞金200万円が贈られました。

また、当社代表のP.P.デューコムは、自身の出身国であるフランスと日本における文化芸術の振興と発展について語りました。

エクソンモービル児童文化賞及びエクソンモービル音楽賞は、日本の児童文化と音楽文化の発展・向上に尽力してこられた方々をたたえ励ますもので、今年でそれぞれ46回目、41回目を迎えました。

以上

第46回エクソンモービル児童文化賞受賞
霊長類学者 河合雅雄（かわい まさを）氏

「児童文学でなく、児童文化という賞をいただけたことが、とりわけ嬉しかった。」と受賞の喜びを語るとともに、「今日子供の自然離れが激しい。子供の健全な成長のためには、自然と親しむことが重要。」とのコメントを述べた。



第41回エクソンモービル音楽賞 邦楽部門受賞
文楽義太夫節大夫 豊竹咲大夫（とよたけ さきたゆう）氏

「年間300日、舞台を務めている。」と述べたうえで、「（今後も）文楽という伝統芸能を伝えていく責務を果たしていきたい。」と語った。



第41回エクソンモービル音楽賞 洋楽部門本賞受賞
公益財団法人仙台フィルハーモニー管弦楽団

仙台フィルハーモニー管弦楽団を代表して式典に参加した、同法人副理事長の片岡良和氏は、「(東日本大震災の)被災地に直接音楽を届ける活動は、11月に200回を迎える。これからも、音楽の力による復興に努力したい。」と語った。



第41回エクソンモービル音楽賞 洋楽部門奨励賞受賞
オペラ演出家 粟國淳(あぐに じゅん)氏

「自分を支えてくれている多くの人を代表して、自分がこの賞をもらったものと思う。(イタリアから駆け付けた)母や妻にも感謝したい。」と家族へのメッセージを語った。



エクソンモービル・ジャパングループ代表
P.P.デューコム夫妻を囲んでの受賞記念撮影。



写真左から：粟國氏、豊竹氏、デューコム夫人、デューコム代表、河合氏、片岡氏、大澤氏（仙台フィルハーモニー管弦楽団専務理事）

※受賞者の詳細なプロフィールについては、2011年9月6日発行の当社発行プレスリリース（下記リンク）をご参照ください。
http://www.exxonmobil.jp/Japan-Japanese/PA/Files/2011_EMCCA_EMMA.pdf

エクソンモービル有限会社 および エクソンモービル・ジャパングループについて

エクソンモービル・ジャパングループは、エクソンモービル有限会社を中心に、東燃ゼネラル石油株式会社、東燃化学を含む複数の子会社・関連会社で構成されています。エクソンモービル・ジャパングループは、日本を代表する石油製品、潤滑油、石油化学品の製造・販売業者であり、その創業は1893年にさかのぼります。エクソンモービル有限会社は、米エクソンモービルコーポレーションが100%の株式を間接的に保有する子会社です。東燃ゼネラル石油は、東京証券取引所第一部に株式を上場しており、エクソンモービル有限会社が50.02%の株式を保有する子会社です。詳細につきましては、こちらのサイトをご覧ください。www.exxonmobil.jp/
www.tonengeneral.co.jp